■製品仕様

品　番	FVK-NK1423F-L20
色型番	WT　AG　BK
長　さ	2,000mm
材　質	カラー GL 鋼板（高耐食仕様*、厚さ：0.35mm）
梱　包	10本／ケース
有効開口面積	11cm^2 ／ m

*JIS G3322

■役物（別売品）

品　名	ジョイントカバー	エンドキャップ	頂部パーツ （1寸勾配以上6寸勾配まで）
品　番	FVK-NK1423FJC	FVK-NK1423FEC	FVK-NK1423FTP
梱　包	6コ／ケース	左右2セット／ケース	左右2セット／ケース

城東テクノ株式会社
ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

本製品に関するお問い合わせは
ダイヤル【J】0120-106011
受付時間（土・日・祝を除く）9:00～12:00/13:00～16:00
城東テクノホームページ
Joto
https://www.joto.com

Information　※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

第①版 2607SK

Joto

要保存

施工説明書

通気見切（ケラバ対応タイプ）

FVK-NK1423F-L20

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
正しく取り付けていただくため、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書を**よくお読みいただき施工してください。**

安全上のご注意　必ずお守りください。

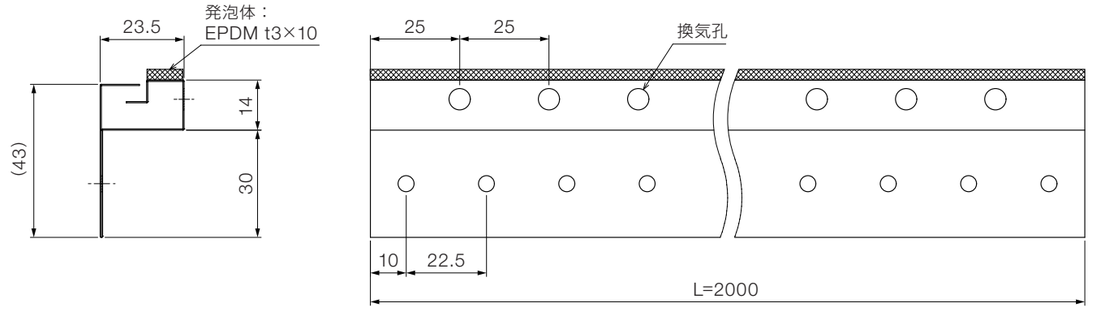
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

⚠注意	
🚫	この記号は、禁止の行為を示しています。
❗	この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。

🚫	本製品に加熱や不要な打撃を加えないでください。
	本製品の分解・改造などは行わないでください。
	沿岸地域（塩害の恐れのある地域）および濃霧多発地域、また、その他に錆を誘発する環境下へのご使用は避けてください。
	本製品を外壁通気の出口以外の場所へ使用しないでください。

❗	**保管についてのお願い**
	本製品の保管は、雨雪などのかからない屋内で平積みにて行ってください。
	本製品は立て置きでの保管をしないでください。小口を傷めたり、ソリや変形の原因になるおそれがあります。
	本製品を梱包ケースの小口から引き抜かないでください。製品に傷が付く場合があります。
	施工についてのお願い
	建築基準法並びに関係規則等に適合しているかご確認の上、ご使用ください。
	換気孔を塞がないようご注意ください。
	銅・鉛など異種金属との接触・接合は、電食が起こる場合がありますのでご注意ください。 また、銅・鉛などを含有した薬剤処理物（銅系防蟻処理木材など）との接触も同様にご注意ください。
	鉄粉・モルタルなどの異物接触により、表面に変色や錆が生じる場合がありますので注意してください。
	給湯器等の燃焼ガスの接触により塗膜剥離が起こるおそれがありますのでご注意ください。
	本製品は金属製のため、手等を切るおそれがありますので十分注意してご使用ください。
	塗装面と比較して錆びやすい小口部分は、必要に応じて専用補修塗料（スプレータイプ）を塗るなどの処理をおすすめします。
専用補修塗料（スプレータイプ）を準備しております。ご用命の際は最寄りの営業所へご連絡ください。	

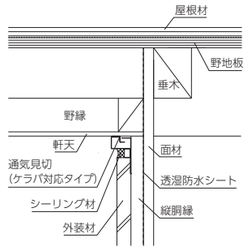
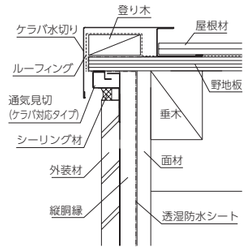
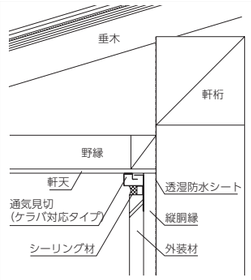
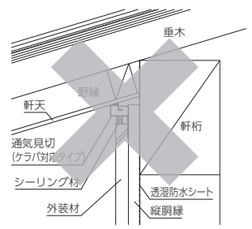
製品寸法図（単位：mm）



城東テクノ株式会社

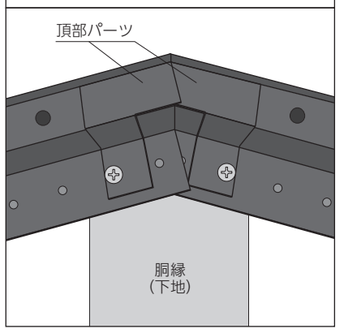
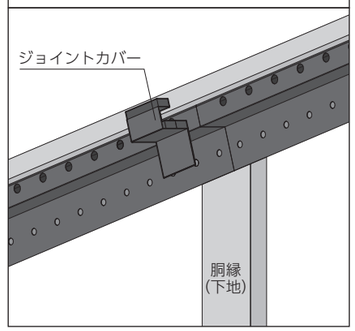
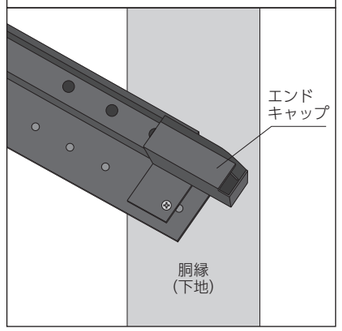
施工の前に

1 納まりと使用部位の確認

使用部位	ケラバ部		水平軒		勾配軒	
			水上部	水下部	水上部	水下部
使用の可否	○		○	○	×	×
参考納まり				**※使用不可※** 
備考	軒有り納まり	軒ゼロ破風レス納まり	出入り隅の役物の設定なし ※柱芯で止める想定		**軒天材との取り合い部の 発泡体が機能しないため 使用しないでください**	

2 割付と下地、施工手順の確認

■以下の部位には胴縁（下地）が必要になるため、事前に割付が必要です。

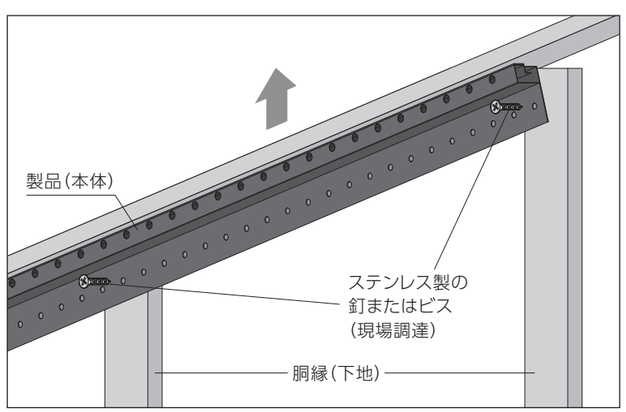
頂部パーツ設置部	ジョイントカバー設置部	エンドキャップ設置部
		

施工手順： 1 → 2 → 3

本体の施工方法

右図を参考に本体を軒天などへ押し付けた状態で、ステンレス製の釘またはビス（現場調達）を用いて留め付けてください。

※水平に450mm前後の間隔で留め付けてください。



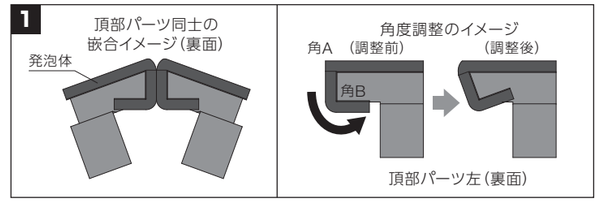
頂部パーツの施工（切妻屋根の場合）

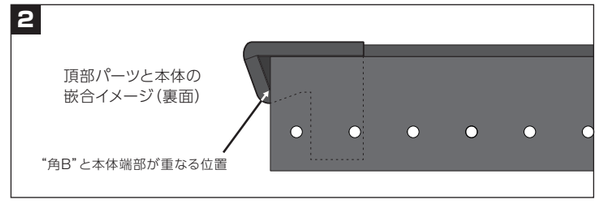
1 頂部パーツを仮に嵌合させ、屋根の勾配に合わせて“角A”の角度を調整してください。

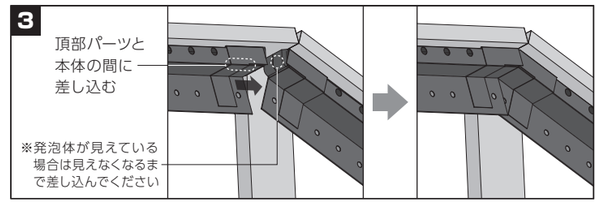
2 1で調整を行った頂部パーツを本体に差し込み、“角B”と本体の端部が重なる位置で本体を留め付けてください。

3 1で調整を行ったもう片方の頂部パーツに2同様に頂部パーツを本体に差し込み、固定された頂部パーツに1の要領で嵌合をさせ、本体を留め付けてください。

4 頂部パーツもステンレス製の釘またはビスで胴縁（下地）に留め付けてください。







エンドキャップの施工（片流れ屋根、切妻屋根の水下部分）

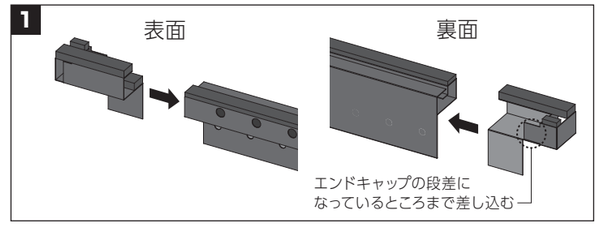
1 本体にエンドキャップを差し込み留め付け位置を確認し、本体の長さを調整してください。

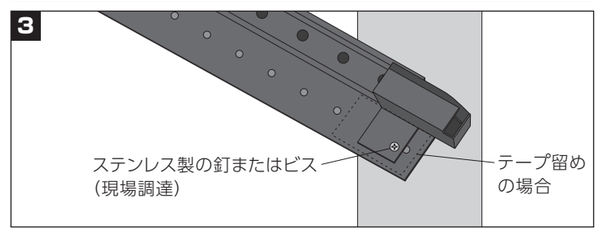
※エンドキャップはなるべく奥まで差し込んでください。

2 長さの調整を行った本体に再度エンドキャップを差し込み、本体を留め付けてください。

3 エンドキャップもステンレス製の釘またはビスで胴縁（下地）に留め付けてください。

※エンドキャップを釘又はビスで固定できない場合は、本体とエンドキャップの間に隙間が生じないよう防水テープ等で留め付けてください。





ジョイントカバーの施工

1 本体のジョイントは胴縁（下地）部分に来るようにし、隙間が無いことを確認してください。

2 ジョイントカバーを正面から本体に嵌合をさせてください。

※ジョイントカバーに対し、本体のジョイント部分が中央部に来るようにしてください。

3 ジョイントカバーもステンレス製の釘またはビスで胴縁（下地）に留め付けてください。

